

今後の新制服検討について

1 目的

甲州市立統合中学校新制服検討業務に係るパートナー事業者選定プロポーザルによりパートナー事業者「山梨菅公学生服株式会社」が決定した。

令和7年4月の新制服導入に向けて、本格的に新制服決定に向け、協議を進める。

2 確認事項

- (1) 令和7年4月の新制服導入には、令和6年4月までにデザイン決定が必要。
- (2) 新制服について、デザインと使用素材（生地）の決定が必要
- (3) 生徒参画プロジェクトとしての提案
 - ①試着会とヒアリング
 - ②新制服オリジナルワッペン、ボタンのデザイン募集・コンテスト実施

3 新制服デザインについて

基本スタイル：ユニバーサルデザインを取り入れたブレザータイプ

制作アイテム：ブレザー、スラックス（男子体形に合うもの、女子体形に合うもの）、スカート、ネクタイ、リボン

アイテム仕様：①ブレザーは、第1候補色：紺色、第2候補色：チャコールグレー（消炭色・黒に近いグレー）とする。

②生徒参画プロジェクトを採用し、塩山中・塩山北中学校の生徒がデザインしたオリジナルワッペン・ボタンを採用する。

③キュロットスカート等の追加アイテムの導入については、試着会、ヒアリング等を実施しながら検討する。

そ の 他：ワイシャツ・ブラウスは、市販品を活用できるよう、刺しゅう及び、オリジナルデザインは取り入れない。

（参考品・推奨品として提案を受ける。）

4 生徒参画プロジェクト オリジナルワッペン・ボタンの募集について

対 象 者：塩山中学校及び塩山北中学校の生徒

募集品目：ワッペン・ボタン

募集時期・選考方法：次回、統合準備委員会において決定

ただし、パートナー事業者との今後の打ち合わせにより、先行し募集開始する可能性があります。

5 新制服デザイン案制作方針について

制作デザイン：制服デザイン投票開催のため、3パターン

制作期限：試作品完成1月中旬（制服デザイン開始予定時期：1月中旬～）

（案1）新制服候補作品の制作

11月2日	・新制服デザイン制作方針決定
11月上旬～	・①の制服採用デザイン（紙資料）により、児童生徒・保護者・教職員にアンケート調査実施
11月中旬	・アンケート調査集計 集計結果から3校分を選定、パートナー事業者ボディサンプルを取り寄せ依頼
11月下旬又は12月上旬	・統合準備委員会開催 上記3校分制服確認。この制服を基に新制服デザインの要望等取りまとめ、試作品の作成依頼
1月上旬	・統合準備委員会開催 試作品確認、生徒保護者アンケート候補制服デザインの決定
1月上・中旬	・生徒、保護者等対象の新制服候補デザイン展示、アンケート調査実施
1月下旬	・統合準備委員会開催 新制服デザイン決定

（案2）コンセプト・デザインをベースに新制服候補作品の制作

11月2日	・新制服デザイン制作方針決定
11月上・中旬	・プレゼンテーション提案のコンセプト・デザインを巡回展示し生徒・教職員等の意見・要望募集
11月下旬	・コンセプト・デザインに対する意見・要望の取りまとめ
11月下旬又は12月上旬	・統合準備委員会開催 上記、意見・要望取りまとめ結果報告集約・要望内容を基にコンセプト・デザインの別パターン試作品制作依頼の決定
1月上旬	・統合準備委員会開催 試作品確認、生徒保護者アンケート候補制服デザインの決定
1月上・中旬	・生徒、保護者等対象の新制服候補デザイン展示、アンケート調査実施
1月下旬	・統合準備委員会開催 新制服デザイン決定

統合新校の新制服（標準服）の考え方（基本方針）

新制服の基本コンセプト

「生徒が主体性を育むことのできる多様性ある制服」

「これまで歴史や伝統を尊重しつつ、統合する中学校として地域住民からも愛され親しまれる中学校を目指す象徴となる制服」

見直しのポイント

（１）制服の見直しのポイント

- 機能性、経済性、多様性、安全性等に優れ、生徒の健康管理に適するとともに、全ての生徒が安心して自分らしく学校生活を送ることができる制服とする。
- 制服はブレザータイプ（ブレザー＋スラックス・スカート等）とする。
- ブレザーは男女同じデザインとし、スラックス、スカート等は、生徒が選択できるようにする。
- シャツはワイシャツタイプを基本とするが、気候に合わせてポロシャツも選べるようにする。

（２）新制服製作に向けた配慮事項

- 1 暑さ・寒さへの対応
 - ・気温や環境（空調設備等）による寒暖差に対し、着脱や重ね着などにより、生徒自身が対応できるよう配慮されたもの
- 2 動きやすさへの対応
 - ・日々の学習活動などを快適に実施できるよう動きやすさに配慮されたもの
 - ・軽い素材のもの
- 3 安全性への対応
 - ・衛生的に配慮されたもの
 - ・素材（材質）や染料等、人体への害がないもの
 - ・事故防止、防犯に配慮されたもの
- 4 多様性への対応
 - ・生徒が気候や性別に関わりなく自由に選択できるよう配慮されたもの
- 5 保護者負担への対応
 - ・現在の制服と同程度の価格帯であること
 - ・ノーアイロン、丸洗いができるなど、メンテナンスに負担がかからないこと
- 6 その他
 - ・「新塩山中学校」を表現できるもの

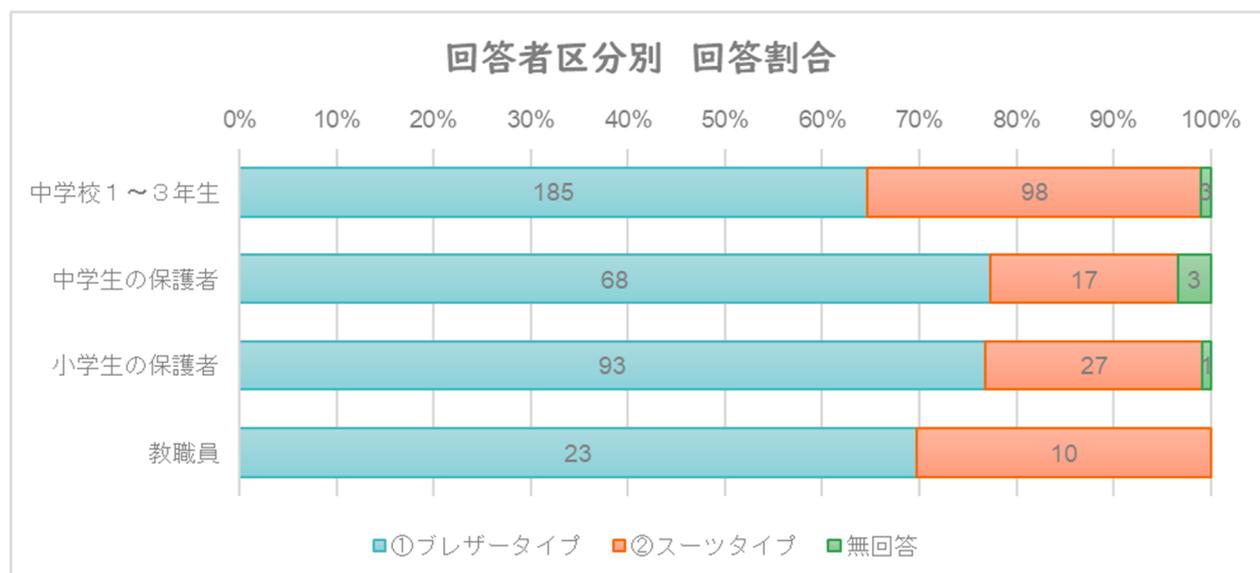
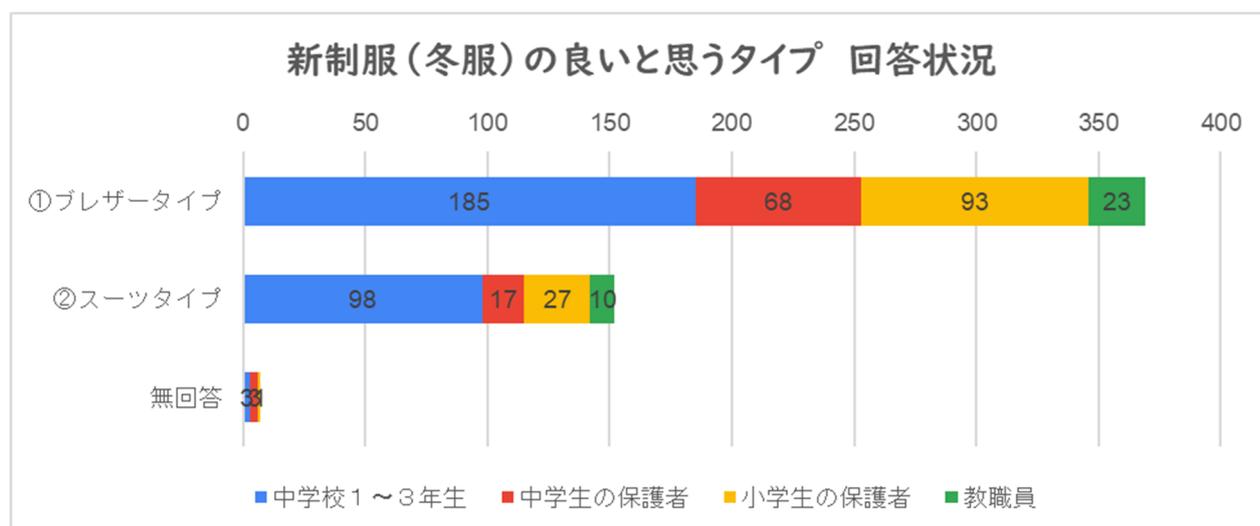
制服等の学校指定品に関するアンケート調査 結果抜粋

制服（標準服）について

問2-1 統合新校は、ユニバーサルデザインで多様性に配慮した制服導入を検討しています。新制服（冬服）のは、どちらのタイプが良いと思いますか。

- ①ブレザータイプ（上着：無地・ズボン又はスカート：チェック柄模様）
- ②スーツタイプ（上着・ズボン又はスカートともに無地）

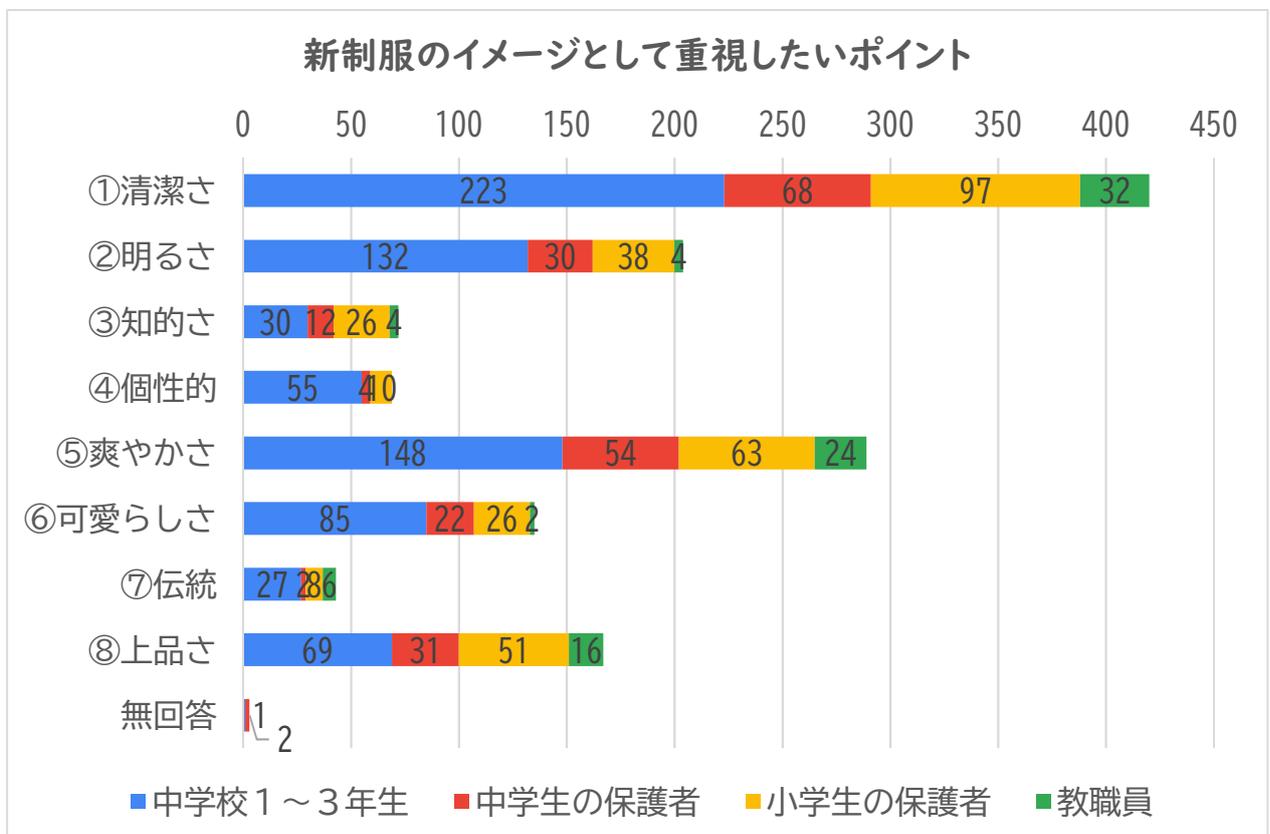
	総計・割合	中学生	中学生 保護者	小学生 保護者	教職員
総計	528	286	88	121	33
①ブレザータイプ	367 69.5%	185	68	93	23
②スーツタイプ	152 28.8%	98	17	27	10
無回答	7 1.3%	3	3	1	



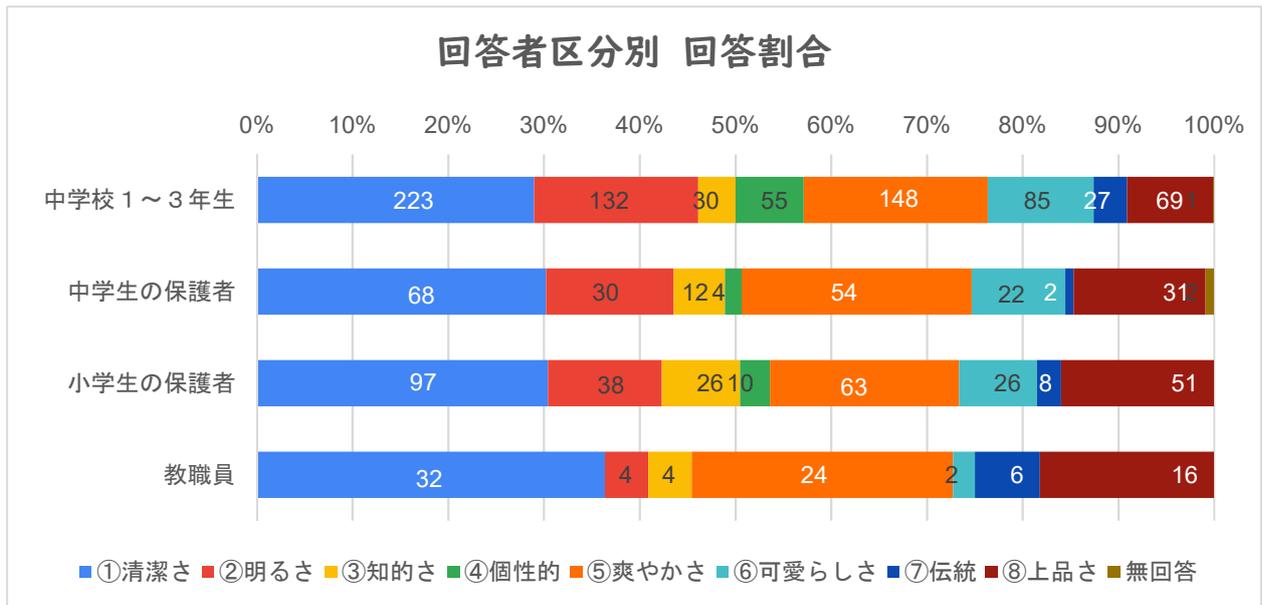
問2-2 新制服のイメージとして重視したいポイントについて（3つ選択）

- ①清潔さ ②明るさ ③知的さ ④個性的
 ⑤爽やかさ ⑥可愛らしさ ⑦伝統 ⑧上品さ

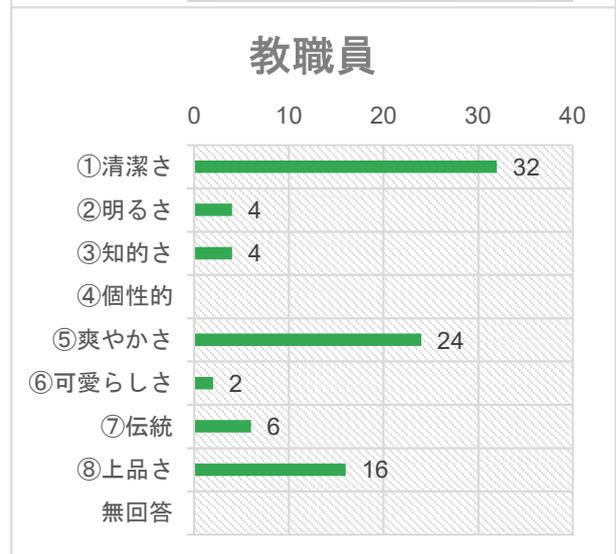
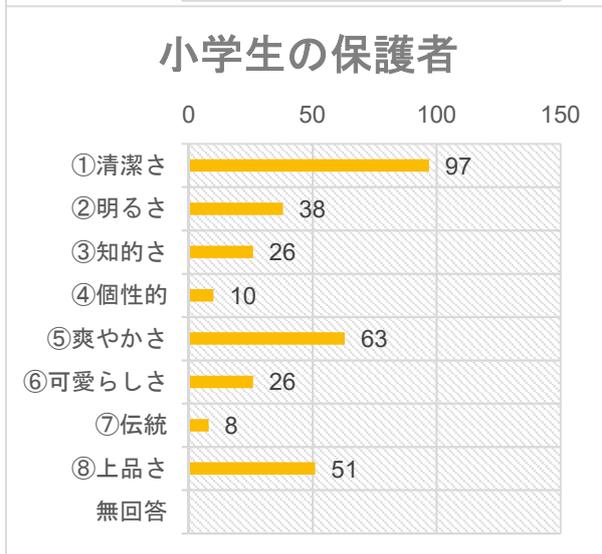
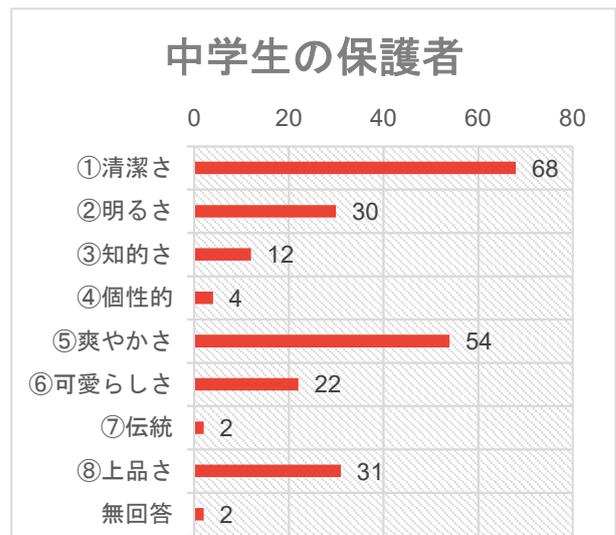
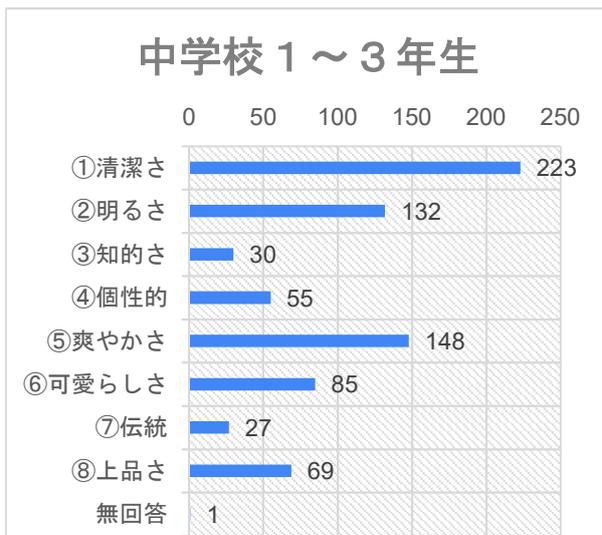
	総計・割合	中学生	中学生 保護者	小学生 保護者	教職員
総計	1,399	769	223	319	88
①清潔さ	420 30.0%	223	68	97	32
②明るさ	204 14.6%	132	30	38	4
③知的さ	72 5.1%	30	12	26	4
④個性的	69 4.9%	55	4	10	
⑤爽やかさ	289 20.7%	148	54	63	24
⑥可愛らしさ	135 9.6%	85	22	26	2
⑦伝統	43 3.1%	27	2	8	6
⑧上品さ	167 11.9%	69	31	51	16
無回答	3 0.2%	1	2		



回答者区分別 回答割合



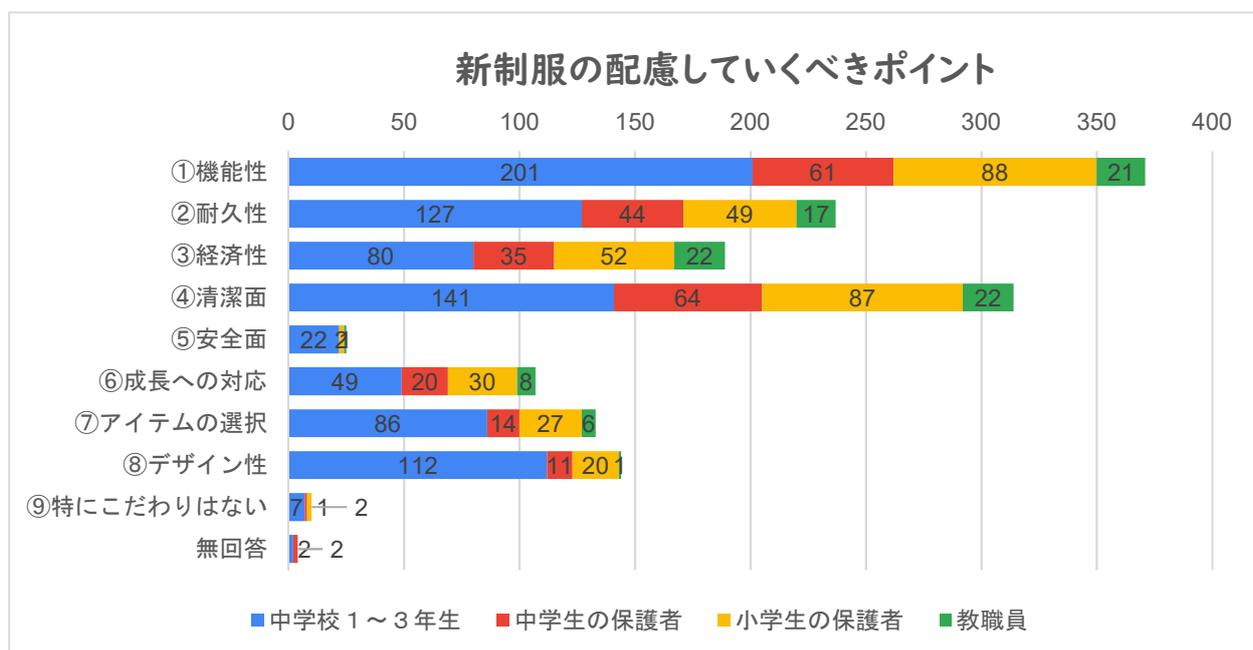
回答者区分別の回答状況(詳細)

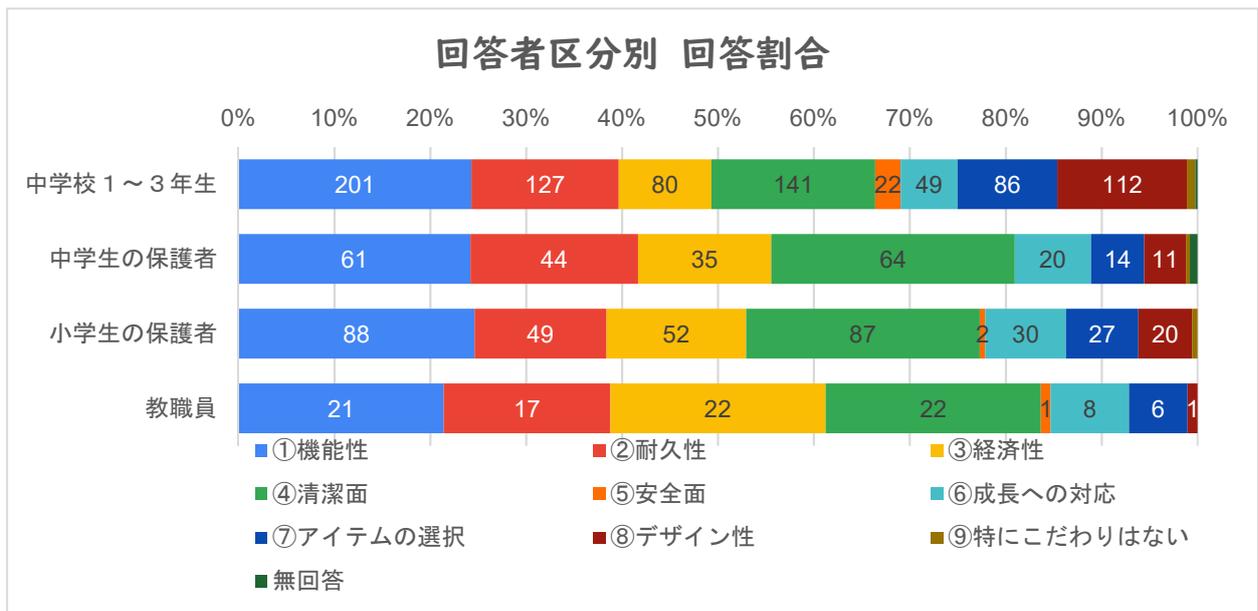


問2-3 新制服で、特に配慮していくべきことポイントについて（3つ選択）

- ①機能性（着心地・動きやすさ・軽さ）
- ②耐久性（3年間着用できる）
- ③経済性（価格が安い）
- ④清潔面（洗濯できる・汚れにくい・防臭抗菌機能がある。シワになりにくい）
- ⑤安全面（反射材がついているなど）
- ⑥成長への対応ができる（裾や丈が伸ばせる。）
- ⑦アイテムの選択ができる（スカート・スラックスが選べる、リボン・ネクタイが選べる。）
- ⑧デザイン性（外観のカッコよさ、可愛さ）
- ⑨特にこだわりはない。

	総計・割合	中学生	中学生 保護者	小学生 保護者	教職員
総計	1,534	827	252	357	98
①機能性	371 24.2%	201	61	88	21
②耐久性	237 15.4%	127	44	49	17
③経済性	189 12.3%	80	35	52	22
④清潔面	314 20.5%	141	64	87	22
⑤安全面	25 1.6%	22		2	1
⑥成長への対応	107 7.0%	49	20	30	8
⑦アイテムの選択	133 8.7%	86	14	27	6
⑧デザイン性	144 9.4%	112	11	20	1
⑨こだわりはない	10 0.7%	7	1	2	
無回答	4 0.3%	2	2		





回答者区分別の回答状況(詳細)

